

■ 編集委員会から

編集委員長 石垣 (20期)

早いものでもうすぐお正月です。沢山の方々にご支援をいただいて、今年も無事、会報を3号発行することができました。会報原稿の願いを「ダメよ～ダメダメ」などとは言わず、「ゴーストライター」も使わず早く執筆していただいた方々、「ありのままで」自由な素晴らしい原稿を投稿していただいた方々、ありがとうございました。編集者としては涙が出るほど嬉しいです。が、御礼の「号泣会見」はさすがにいたしません。会報そのものが「レジェンド」となることを目指し、来年も全力で編集に努めたいと思います。(昨年末発行会報第55号「編集委員会から」に味をしめ、今年も流行語にチャレンジしてみました。この原稿を書いている時はまだ流行語大賞の発表前ですが、どれかは入ると期待しています！(^_^)！ 蛇足：「STAP細胞はあります」も使いたかったのですが、いいアイデアが浮かびませんでした。難しい(≥▽≤))

さて、本会報第58号を読まれて、「あれっ、何か変わった」と思われた方は真の会報読者です。実は、本文の文字フォントを変えました。長年、会報本文のフォントは「全角 MS 明朝、半角 Century Gothic、ポイント 10.5」を使っていました。端正な明朝体と軽快な Century Gothic の組み合わせはユニークであり、OB会報の特徴ともなっていました。しかし、記号などを見易くするために一部他のフォントも使っていますので、編集する身としては作業が複雑でした。そこで、今回から文字も記号も全て、ややカジュアルな丸みを帯びたフォント「AR AD Gothic JP Medium 10ポイント」を使うことにしました。最初は見慣れないので違和感があるかもしれませんが、新フォントを末永く宜しくお願いします。

もう一言 裏表紙の写真は YWV 企画展 (10月25日) で昨年同様登場しました 笛木さん (19) のお手製の山ガールです。とても可愛いですネ。ということで、今回は新富岳三十六景はお休みです。